

「急性心血管疾患の症例数の変動と急性心不全への標準治療薬の導入に対する clinical inertia の関連」研究へのご協力をお願い

順天堂大学医学部附属順天堂医院では、日本循環器学会（以下本学会）が実施する全国的に循環器診療の実態調査を展開して診療実態を具体的な数で把握するためのデータベースを利用して「急性心血管疾患の症例数の変動と急性心不全への標準治療薬の導入に対する clinical inertia の関連」研究を行っています。

[対象となる方]

本学会に協力する全国の循環器科または心臓外科を標榜する施設に 2021 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日に心不全にて入院された患者さんです。

[研究期間] 倫理委員会承認日～2029 年 3 月 31 日

[研究課題名]

急性心血管疾患の症例数の変動と急性心不全への標準治療薬の導入に対する clinical inertia の関連

[研究責任者]

順天堂大学医学部附属順天堂医院・所属：循環器内科 黒田 俊介

[研究の目的]

本研究は、心不全への標準薬物治療に対するクリニカル・イナーシャ*¹とケースロード*²の関連を明らかにし、効率的な医療資源の配分を行うためのエビデンスを構築することを目的とします。

*1) 患者の病状が悪化している、または治療目標が達成されていないにもかかわらず、医師が必要な治療の強化（薬の追加や増量など）を先延ばしにしてしまう現象

*2) 一人の医療従事者やケア担当者が「ある時点で同時に受け持っている患者の総数」

[利用する診療情報]

参加施設から日本循環器学会循環器疾患診療実態調査へ提供された以下の情報

年齢、性別、入院年月日、退院年月日、入院経路、病名、併存症名、合併症名、入院前 NYHA スコア、画像診断・検査の有無、リハビリテーションの有無、退院先、退院時 DPC コード、院内死亡の有無、在院日数、退院時転帰、入院中および外来時の処置・手術内容、実施日、使用された薬剤・医療材料など

該当患者の入院時の時点毎（日付）の急性心不全による該当施設の入院患者数。また、該当患者の入院施設に所属する循環器内科医師数および施設規模・種別

[個人情報の取り扱い]

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

[問合せ先]

研究責任者 順天堂大学医学部附属順天堂医院・所属：循環器内科 黒田 俊介
〒113-8431 東京都文京区本郷 3-1-3 TEL：03-3813-3111(代表)